MARINER

S1.スタート/ストップボタン
S2.モードボタン
S3.セット/リセットボタン
S4.ライトボタン

特別機能
Freestyleの本製品にはHydro Pusher®が搭載されています。これらのボタンは動水圧3ATM（水深ではありません）下で押すことができます。

表示モード
この時計には次の４つの表示モードがあります。HOME TIME（ホームタイム：T1）／FOREIGN TIME（海外タイム：T2）、CHORONOGRAPH（クロノグラフ：CHRONO）、TIMER（タイマー）、ALARM（アラーム）。

表示モードを変換するには、S2ボタンを1回押してください。

注：いずれのモードでも、設定中に数分間キーの操作が行われなかった場合は自動的に入力データが保存され設定モードが終了します。

ホーム/海外タイム表示
FOREIGN TIME モードにするには、HOME TIME モード時にS1ボタンを長押しします。海外タイムモードを表すT2の文字が表示され、約5秒間点滅してからFOREIGN TIME モードに切り替わります。HOME TIME モードに戻す場合はもう一度S1ボタンを長押しします。

時刻およびカレンダーを設定する
1. S2ボタンを押してHOME TIME (T1)/FOREIGN TIME (T2) モードを選択します。
2. S3ボタンを長押しすると、“HOLD TO SET”の文字が約3秒間表示されて、タイムゾーンの設定が点滅します。
3. S1ボタンを押してHOME TIME (T1)またはFOREIGN TIME (T2)を選択します。
4. S2ボタンを押すと、時桁が点滅します。S1ボタンを押して時刻を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
5. S2ボタンを押すと、分桁が点滅します。S1ボタンを押して分刻を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
6. S2ボタンを押すと、秒桁が点滅します。S1ボタンを押して秒刻を0にリセットします。
7. 同じ作業を、年・月・日について繰り返して行ってください。
8. S2ボタンを押します。時刻フォーマットの設定が点滅します。S1ボタンを押すと12時間表示と24時間表示が切り替わります。12時間表示では、午前0:00 ～午前11:59にA.M.の文字が表示され、午後12:00～午後11:59 P.MにP.M.の文字が表示されます。
9. S2ボタンを押します。毎時お知らせチャイム(CHIME) の設定が点滅します。S1ボタンを押すとチャイムのON/OFFが切り替わります。
10. 全ての設定が終わったらS3ボタンを押して決定します。

注：チャイムの設定はHOME TIME とFOREIGN TIME モードの両方に適用されます。

クロノグラフを使う
1. S2ボタンを押してCHRONOGRAPHモードを選択します。
2. その時点でのクロノグラフの状態（停止/計測中/リセット）が表示されます。
3. 停止したカウントを再開する場合はS1ボタンを押します。
4. 新しくカウントしなおす場合は、まずクロノグラフを0にリセットしてください。S1を押してカウントを停止してからS3ボタンを押して0にリセットしてください。

経過タイムの計測
CHRONOGRAPHモードにします。
1. S1ボタンを押してカウントを開始します。
2. カウントを停止するにはS1ボタンを1回押します。もう一度S1ボタンを押すと、停止した時点から再びカウントが始まります。
3. 0にリセットするには、S1ボタンを押してカウントを停止してからS3ボタンを押します。

スプリットタイムの計測
CHRONOGRAPHモードにします。
1. S1ボタンを押してカウントを開始します。
2. クロノグラフがカウントしている間にS3ボタンを押してラップを登録します。登録したラップのスプリットタイムが表示されます。その間もクロノグラフは同時にカウントを継続しています。
3. その時点での経過タイムを表示する場合は、S3ボタンをもう一度押します。
4. 上の操作を繰返し、ラップを全て登録します。
5. 0にリセットするには、S1ボタンを押してカウントを停止してからS3ボタンを押します。

2つのタイムの測定
CHRONOGRAPHモードにします。
1. S1ボタンを押してカウントを開始します。
2. クロノグラフがカウントしている間にS3ボタンを押して最初のランナーのタイムを登録・表示します。その間もクロノグラフは同時にカウントを継続しています。
3. S1ボタンを押して停止し、２人目のランナーのタイムを登録します。
4. S3ボタンを押すと２人目のランナーのタイムが表示されます。
5. S3ボタンをもう一度押すと0にリセットされます。

注：クロノグラフでは最大23時間59分59.99秒までカウントすることができます。

注：クロノグラフのカウント中に他のモードに切り替えることも可能です。

タイマーを設定する
1. S2ボタンを押してTIMERモードを選択します。
2. S3ボタンを長押しすると、“HOLD TO SET”の文字が約3秒間表示されて、時桁が点滅します。
3. S1ボタンを押すと、タイマーの設定時間を60, 55, 50, 45, 40, 35, 30, 25, 20, 15, 14, 13, 12, 11, 10, 9, 8, 7, 6, 5, 4, 3, 2, 1分の中から選択することができます。
4. S2ボタンを押すと、Action-at-End（終了アクション）の設定が点滅します。S1ボタンを押してSTOP AT END (終了後停止：STOP)、REPEAT AT END (REPEAT：終了後リピート)、COUNT UP AT END (UP：終了後カウントアップ)のいずれかを選択します。
5. 全ての設定が終わったらS3ボタンを押して決定します。

注：終了アクションのオプションについて
a) STOP AT END – タイマーはカウントが0になった時点で停止します。
b) REPEAT AT END – タイマーはカウントが0になった時点で再度カウントダウンをリピートします。
c) COUNT UP AT END – タイマーはカウントが0になったら、そのまま続けてカウントアップを行います。カウントアップは最大23時間59分59秒までです。

タイマーを使う
1. S3ボタンを押してTIMERモードを選択します。
2. その時点でのタイマーの状態（停止/計測中/リセット）が表示されます。
3. 停止したカウントを再開する場合はS1ボタンを押します。
4. 新しくカウントしなおす場合は、タイマーをリロードしてください。タイマーのリロードはS1ボタンを押してカウントを停止してからS3ボタンを押します。
5. タイマーが0になるとお知らせ音が鳴ります。音を止めたいときは、いずれかのボタンを押してください。

注：タイマーのカウントを継続したまま他のモードに切り替えることができます。

アラームを設定する
1. S2ボタンを押してALARMモードを選択します。
2. S3ボタンを長押しします。“HOLD TO SET” の文字が表示されて時桁が点滅します。S1ボタンを押して時刻を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
3. S2ボタンを押すと、分桁が点滅します。S1ボタンを押して分刻を設定します。ボタンを長押しすると早く進みます。
4. 全ての設定が終わったらS3ボタンを押して決定します。

注：設定後アラームは自動的にONになります。

アラームのON/OFFを設定する
ALARMモードにします。S1ボタンを押してアラームのON/OFFを切り替えます。アラームがONの時はアラームのアイコン 🕭 が表示されます。

アラームがなったら
アラームがONの場合は、指定の時間に20秒間アラーム音が鳴ります。音を止めたいときは、いずれかのボタンを押してください。

バックライトを使う
S4ボタンを3秒間押すとバックライトが点灯します。

カーボンフットプリントの減少を目的としてFreestyleの取扱説明書は大豆インキとリサイクル紙を使用しています

FS_119 MARINER_AG7502-FS-INST-PKG-R00